

群馬県「学校評価システム」の 充実に向けて

- 各学校におかれましては、自らの教育活動等の成果や取組を検証する学校評価を実施し、学校運営の組織的・継続的な改善を図り、保護者や地域と共により良い学校づくりに取り組んでいただいております。
- 今回、学習指導要領の改訂や校務の効率化に伴い、学校評価の一層の充実が図れるよう、群馬県「学校評価システム」の評価項目の見直し及びアンケート調査の作成及び集計処理について示しました。
- 学校評価システムの充実に向けて、御参考にしてください。

令和3年3月

群馬県教育委員会

目 次

I 学校評価について

- 1 学校評価の目的 p1
- 2 学校評価の実施手法 p2
- 3 学校評価におけるPDCAサイクル p3

II 群馬県「学校評価システム」について

- 1 評価対象、評価項目、具体的数値項目の設定 p4
- 2 評価項目等(例) p9

III 群馬県「学校評価システム」のアンケート調査の作成・集計処理について

- 1 アンケート調査の作成 p15
- 2 アンケート調査の集計処理 p20

I 学校評価について

1 学校評価の目的

児童生徒がよりよい教育活動等を楽しむよう、
学校運営の改善と発展を目指し、教育の水準の向上と保証を図る

【学校の組織的・継続的な改善】

学校が自らの教育活動その他の学校運営について、目指すべき目標を設定し、その達成状況や達成に向けた取組の適切さ等について評価することにより、学校として組織的・継続的な改善を図ります。

【説明責任、家庭・地域との連携協力】

学校が自己評価及び保護者など学校関係者等による評価の実施とその結果の公表・説明により、適切に説明責任を果たすとともに、保護者、地域住民等から理解と参画を得て、学校・家庭・地域の連携協力による学校づくりを進めます。

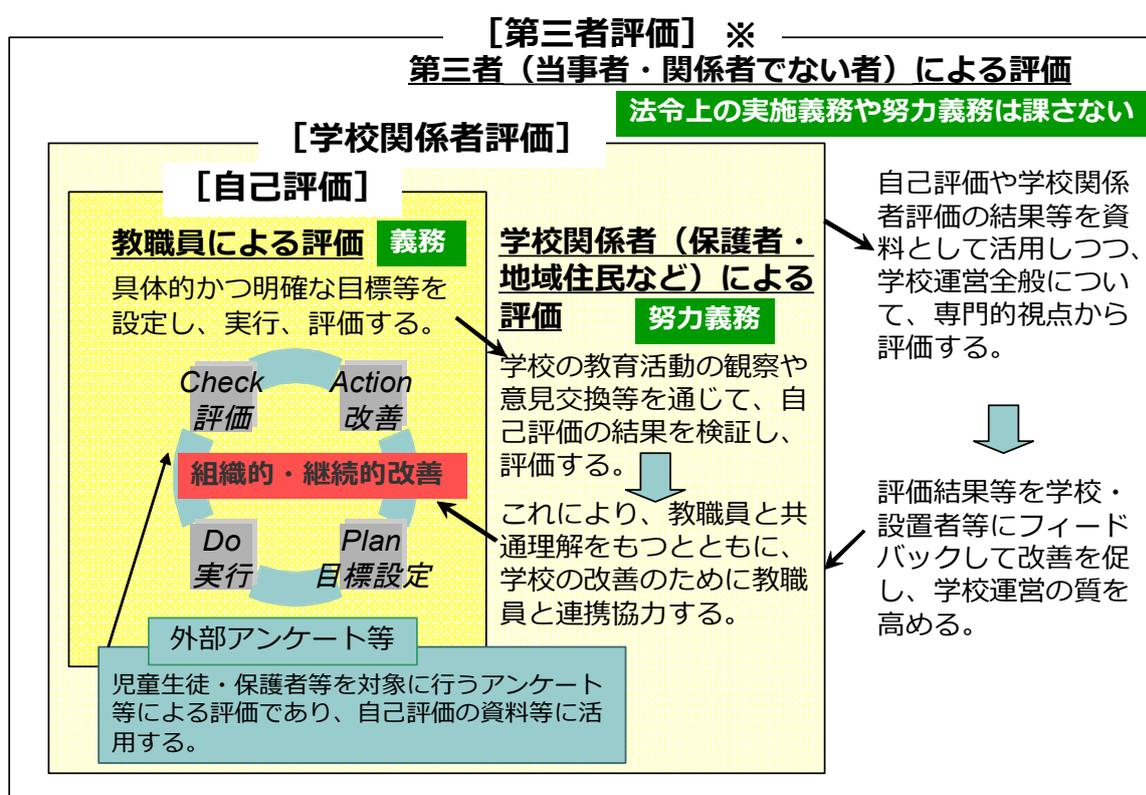
【設置者による支援・改善】

学校の設置者が、学校評価の結果に応じて、学校に対する支援や条件整備等の改善措置を講じることにより、一定水準の教育の質を保証し、その向上を図ります。

2 学校評価の実施手法

・文部科学省が示している「学校評価ガイドライン」では、学校評価の実施手法として、次の3つの形態に整理しています。

- (1) **【自己評価】** 各学校の教職員が行う評価（義務）
- (2) **【学校関係者評価】** 保護者、地域住民等の学校関係者などにより構成された評価委員会等が、自己評価の結果について評価することを基本として行う評価（努力義務）
- (3) **【第三者評価】** 学校運営に関する外部の専門家を中心とした評価者により、自己評価や学校関係者評価の実施状況も踏まえつつ、教育活動その他の学校運営の状況について専門的視点から行う評価（法令上の実施義務や努力義務は課さない）



◇ 自己評価・学校関係者評価・第三者評価の囲みは、定義として内に含む範囲ではなく、評価対象として含む範囲を指す。

※第三者評価について

- 学校とその設置者が実施者となり、その責任の下で、第三者評価が必要であると判断した場合に実施
→**法令上の実施義務や努力義務は課さない。**
- 具体的な実施体制については、地域や学校の実情に応じて、次のような取組を含め柔軟に対応
(例)
 - ・学校関係者評価の評価者の中に学校運営に関する外部の専門家を加えるなどして、学校関係者評価と第三者評価の両方の性格を併せ持つ評価を行う。
 - ・一定の地域内の複数の学校が協力して、互いの学校の教職員を第三者評価の評価者として評価を行う。
 - ・学校運営に関する外部の専門家を中心とする評価チームを編成し、評価を行う。

◎評価項目等の例については、p 13、14参照

3 学校評価におけるPDCAサイクル

教育委員会	学 校	児童生徒・一般の保護者等 に対して	学校関係者
<p>学校への 指導・支援</p>	<p>Plan (目標設定)</p> <p>○教育目標の設定 ・前年度の学校評価の結果・改善方策、児童生徒や保護者等からのアンケート結果及び意見や要望などを踏まえ、具体的かつ明確に設定します。 ※義務教育学校については、9年間の学びを通じて達成すべき目標を設定した上で、学年段階の区切りに応じた目標を設定することを基本とします。</p> <p>○目標達成に必要な評価項目・指標等の設定 ・設定した教育目標に照らして、必要な評価項目、指標等を設定します。</p>	<p>教育目標 の周知</p>	<p>学校関係 者評価委 員会を設 置</p> <p>教育目標 等の共有</p>
<p>学校訪問、 教職員から の意見聴取 (適宜)</p>	<p>Do (実行)</p> <p>○実践活動 ・教育目標の達成を目指し、具体的な取組を進めます。</p> <p>○継続的な情報・資料の収集・整理 ・学校運営に関する様々な情報・資料を日常的・組織的に収集・整理します。</p>	<p>学校公開 の実施</p>	<p>学校公開 の参観</p> <p>授業の観 察、校長 との意見 交換等の 実施</p>
<p>学校への 指導・支援</p> <p>学校への 支援や条件 整備等の改 善のための 現状把握</p>	<p>Check (評価)</p> <p>○自己評価 ・教育目標の達成状況や達成に向けた取組の状況を把握・整理し、これまで進めてきた教育活動その他の学校運営に関する取組が適切かどうかを評価します。また、その結果を踏まえた今後の改善方策を検討します。 ・児童生徒、保護者、地域住民からの具体的な意見や要望、アンケート結果を活用します。 ・学校関係者評価の結果を踏まえ、改善方策を見直します。 ・各学校は、学校評価の結果及び改善方策を教育委員会に報告するとともに、広く公表します。</p>	<p>外部アン ケートの 実施</p> <p>学校評価 の結果を 公表</p>	<p>自己評価 の結果と 改善方策 について 評価</p>
<p>学校への 指導・支援</p> <p>予算・人 事等の支 援・改善</p>	<p>Action (改善)</p> <p>○改善 ・今後の改善方策に基づき、具体的な取組の改善を図ります。 ・次年度の計画に学校評価の結果を反映します。</p>		<p>評価の結 果のとり まとめ</p>

ポイント

◎ 自己評価については、少なくとも1年度間に1回は実施すると示されていますが、「中間的な評価」も実施することで、教育目標、評価項目、指標等をより適切なものに見直すことができ、学校評価の充実につながります。

Ⅱ 群馬県「学校評価システム」について

1 評価対象、評価項目、具体的数値項目の設定

(1) 設定についての基本的な考え方

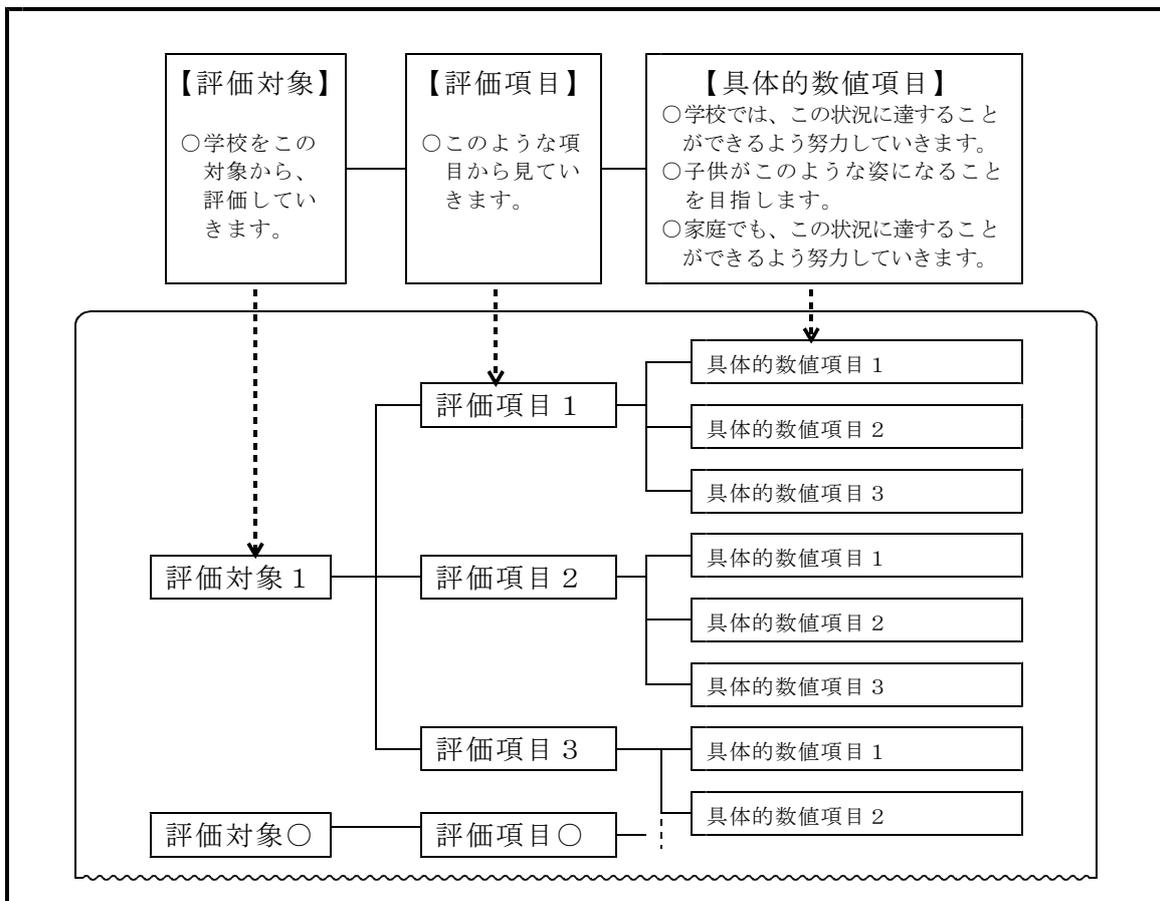
学校教育の改善・充実を目指して、評価対象、評価項目、具体的数値項目を設定します。設定については、次の点を基本的な考えとします。

- 学校の教育目標等の達成に向けた具体的な取組などを評価項目として設定します。また、評価項目の達成状況や達成に向けた取組の状況を把握するために必要な具体的数値項目を設定します。
- 設定に当たっては、教育目標の達成に即した具体的かつ明確なものとし、教職員が意識的に取り組むことが可能な程度に精選します。
- 具体的数値項目は、客観的で検証できるものとし、できるだけ数値化します。

ポイント

- ◎ 具体的にどのような評価項目、具体的数値項目を設定するかは、各学校で判断します。9ページから示した県教育委員会が例示する項目は、あくまでも例示なので、各学校は自校で設定した教育目標等に照らして適宜選択したり、各学校の実態に応じた独自項目を加えたりします。

評価対象、評価項目、具体的数値項目の内容や関連は、下図のとおりです。

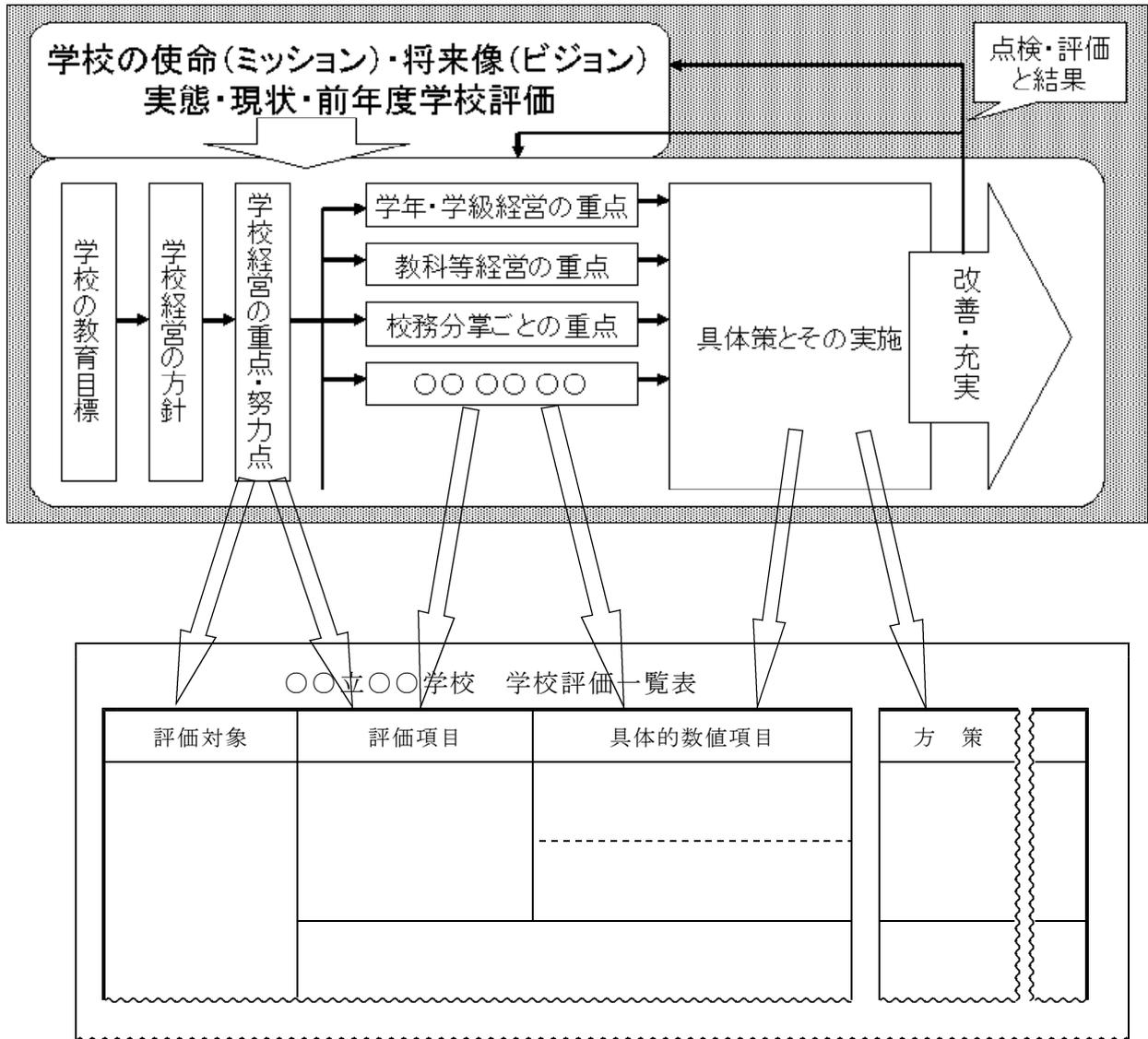


(2) 評価対象、評価項目、具体的数値項目の内容

評価対象、評価項目、具体的数値項目は、これまで行ってきた各学校の取組を基盤として、県が例示する項目を参考にしたり、各学校がそれぞれの特色を生かして設定する独自項目を加えたりします。

独自項目は、各学校の教育活動の特色や特に大切にしたい内容等について設定します。下の図のように「学校経営の方針」「学校経営の重点・努力点」「校務分掌ごとの重点」等を生かして設定します。

設定する際のイメージは、以下のとおりです。



① 評価対象

評価対象は、教育活動や学校運営の状況等から必要最小限に絞って設定します。

※ 県教育委員会が例として示す評価対象のほかに、各学校がその特色を確認できるような独自項目も設定できます。

【基本的な考え方】

- ◆ 学校評価においては、評価する対象を明確にする必要があります。「評価対象」の設定については、各学校で判断をします。その設定について参考となる例を下表のように9つの「評価対象」を設定しました。
- ◆ 下表の「評価対象」に加えて学校が独自に設定する際には、保護者、地域住民等の要望や願いを踏まえるとともに、学校の教育目標、中長期の経営構想、経営の重点等から「評価対象」を絞り込みます。
- ◆ 校内の自己評価と保護者アンケート等の対象を全て同じにする必要はありません。
- ◆ 「6. 組織運営」については、その性格上、校内での評価のみの場合も想定できます。

1. 教育課程・学習指導	2. 生徒指導	3. キャリア教育
4. 健やかな体づくり・学校安全・危機管理		5. 特別支援教育
6. 組織運営	7. 研修	
8. 家庭や地域社会との連携・協働	9. 施設・設備	

② 評価項目

評価項目は、評価対象を「児童生徒の望ましい姿」「学校として取り組まなければならない事項」などの視点から、具体化かつ重点化して設定します。

※ 具体的にどのような評価項目を設定するかは、各学校で判断します。9ページから示した県教育委員会が例示する項目は、あくまでも例示なので、各学校はその設定した教育目標等に照らして適宜選択したり、各学校の実態に応じた独自項目を加えたりします。

【基本的な考え方】

- ◆ 実際の評価に当たっては、「評価対象」をより具体化かつ重点化した「評価項目」が必要です。そこで、それぞれの「評価対象」について、「児童生徒の望ましい姿」や「学校として取り組まなければならない事項」「学校として成果をあげることが求められる事項」などの視点から、各「評価対象」に対して項目を複数設定します。
- ◆ 各学校では、これまで実施してきた評価項目を基盤として、各学校の実情に応じて設定します。

③ 具体的数値項目

具体的数値項目は、評価項目に関わる指標であり、具体的・客観的な尺度となるよう、できるだけ数値化して設定します。
なお、数値については学校や地域の実態に応じて設定することとします。

※ 数値は、各学校の指標とすべきものです。基本的には、各学校がその特色を確認できるように独自に設定します。

※ すべての具体的数値項目について保護者アンケート等の調査を実施する必要はありません。また、保護者アンケート等のみとなる独自項目を設定することも可能です。

家庭や地域社会との連携・協働	3 保護者や地域に対して、学校の情報発信に努めていますか。	(例) <ul style="list-style-type: none"> ・「学校は、学校の教育活動や子供の様子を分かりやすく伝えている」と答える保護者が〇%以上である。 ・学校のホームページを月〇回以上更新している。等
----------------	-------------------------------	---

- ① 評価対象については、1～9を基本としますが、学校独自の評価対象を加えても構いません。
- ② 具体的にどのような評価項目を設定するかは、各学校で判断します。9ページから示した県教育委員会が例示する項目は、あくまでも例示なので、各学校はその設定した教育目標等に照らして適宜選択したり、各学校の実態に応じた独自項目を加えたりします。
- ③ 具体的数値項目については、学校の実情にあった具体的数値項目を文章表現の形で表して、各学校で独自に設定します。
- ④ 目標の達成状況【成果指標】を数値化することで、保護者や地域の方にとっても達成状況がよくわかるようになります。しかし、中には数値化することに馴染まない項目もあり、数値化が困難な場合には目標達成に向けた教員の取組の状況【取組指標】を評価します。

【成果指標】 目標の達成状況（児童生徒の変容や成果）を数値等で示します。

(例) 家庭での読書量（家庭で毎週5冊以上読書する児童数÷在校児童数）
 学校図書館の蔵書回転率（総貸出冊数÷蔵書数）
 一人当たりの貸出冊数（総貸出冊数÷児童数）

※数値化する際には、実数よりも比率・単位当たりなどの方が利用しやすい。

【取組指標】 数値化が困難な場合には、目標達成に向けた教員の取組の状況を示します。

(例)「学校は、朝の読書や読み聞かせなどの読書活動を十分行っていますか。」

- ⑤ 保護者や地域住民等へのアンケートでは、達成状況を4段階で評価することが多いようですが、さらに「分からない」という評価を設定している学校もあります。「分からない」という評価が高ければ、学校の情報提供が足りないということになります。
- ⑥ 保護者や地域住民等へのアンケートで達成状況が低かった項目は、達成状況を正確に把握するために、表現の見直しが必要となります。また、保護者の願いを調査する方法もあります。

【文章表現（例）】

「学校は、保護者や地域住民の願いに答えていますか。」

↓

「あなたの学校に対する願いは何ですか。それに学校は答えていますか。」

評価項目等(例)

※各学校の実態に応じて、項目等の取捨選択や追加を行い、作成することを基本とします。

<教職員用>

評価対象	評価項目
1. 教育課程・学習指導	(1) 学習指導要領で求める資質・能力の育成に向けた教育課程を編成・実施するとともに、見直しをしていますか。
	(2) 児童生徒の学びの実態を踏まえ、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善に努めていますか。
	(3) 適切な評価や指導方法の改善により、児童生徒に、教科等における資質・能力を身に付けられるよう努めていますか。
	(4) ICT機器を効果的に活用した授業づくりに取り組んでいますか。
	(5) 家庭学習においてICT機器を活用する機会を設けていますか。
	(6) 全国学力・学習状況調査の結果を指導に生かしていますか。
	(7) 家庭で自主的に学習や読書をする習慣が身に付けられるための手立てを工夫していますか。
2. 生徒指導	(1) あいさつなどの基本的な生活習慣や適切な言葉遣いを身に付けられるよう、適切な指導に努めていますか。
	(2) いじめの未然防止・早期発見・早期対応に取り組んでいますか。
	(3) 児童生徒の悩みや問題などの実態把握に努めたり、情報を共有したりして、指導に生かしていますか。
	(4) 教師と児童生徒、児童生徒間での好ましい人間関係づくりに努めていますか。
	(5) 児童生徒の悩みや問題などの状況に応じて、生徒指導担当や養護教諭、スクールカウンセラーなどとの連携が図られていますか。
3. キャリア教育	(1) 児童生徒が自らの将来の夢や希望について考えられるよう、キャリア教育の実践に取り組んでいますか。
	(2) 親子で児童生徒の将来の夢や希望について話し合えるよう、家庭への働きかけを行っていますか。
	(3) 児童生徒や保護者に対して将来の夢や希望・進路の情報提供に努めていますか。
4. 健やかな体づくり・学校安全・危機管理	(1) 自校の実態を踏まえた体力向上プランを作成し、それに基づいて、体力向上に向けた具体的な取組(児童生徒の身体活動量の増加等)を行っていますか。
	(2) 食に関する指導の全体計画を作成し、学校給食と関連付けて効果的に実施していますか。
	(3) 学校保健計画を作成し、それに基づいて健康診断や、感染症予防等も含めた保健教育が適切に行われていますか。
	(4) 学校安全計画や危機管理マニュアルの作成・見直しに基づいて、自然災害、交通安全、不審者対応、学校事故などの対策について、安全教育が適切に行われていますか。
	(5) 部活動を通して、生徒の健やかな心身の育成を図っていますか。

5. 特別支援教育	(1)	特別な支援を必要とする児童生徒の実態把握に努めていますか。
	(2)	教職員間で特別な配慮を必要とする児童生徒の情報を共有し、適切な指導の充実が図られるよう努めていますか。
	(3)	特別な配慮を必要とする児童生徒に対して、個別の指導計画を作成し、適切な指導に努めていますか。
	(4)	特別な配慮を必要とする児童生徒に対して、個別の教育支援計画を作成し、保護者や関係機関と連携しながら支援に努めていますか。
6. 組織運営	(1)	学校教育目標や学校経営方針を理解し、その実現に向け、管理職・教職員が一体となって努力していますか。
	(2)	校務分掌の役割分担や仕事内容の明確化が図られ、組織が機能していますか。
	(3)	主任を中心に、各学年、各教科間で、組織的・計画的な運営が図られていますか。
	(4)	日々の教育活動における問題意識について、管理職や教職員間で気軽に相談し合えるとともに、連携・協力を努めていますか。
	(5)	設定した自己目標の達成に向け、主体的に日々の教育実践に取り組んでいますか。
	(6)	職員会議の議題の精選や進行の工夫等により、職員会議の効率化が図られていますか。
	(7)	働き方改革を踏まえ、学校行事などの精選に努めていますか。
	(8)	部活動に係る方針等の徹底と適正化に向けた取組を進めていますか。
	(9)	PDCAサイクルを確立して学校評価を行い、改善策を具体化していますか。
	(10)	校内服務規律委員会を定期的開催し、常に教職員の服務規律確保に努めていますか。
	(11)	各種文書・データなどは、各分掌で適切に管理されていますか。
	(12)	個人情報適切に管理されていますか。
7. 研修	(1)	見通しをもって効果的に研修ができるように、校内研修組織が整備されていますか。
	(2)	「はばたく群馬の指導プランⅡ」などを参考にするなど、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた校内研修の推進が図られていますか。
	(3)	自校の喫緊の教育課題に向けた校内研修が計画的に実施されていますか。
	(4)	校内・校外研修での成果が、日々の教育実践に生かされていますか。
8. 家庭や地域社会との連携・協働	(1)	保護者や地域に対して、学校の情報発信に努めていますか。
	(2)	保護者や地域に対して、授業公開や学校行事などの諸行事に参加してもらえるよう努めていますか。
	(3)	家庭訪問や学級懇談会などを通して、保護者との連携に努めていますか。
	(4)	事故や問題が生じた際、保護者への連絡・対応を迅速かつ的確に行っていますか。
	(5)	教育活動で、保護者や地域住民などの人材を効果的に活用していますか。
	(6)	学校評議員会や学校運営協議会を組織し、家庭や地域社会との連携・協働による活動内容を工夫したり、見直しをしたりしていますか。
9. 施設・設備	(1)	ICTを日常的に活用した授業を実施するための整備が図られていますか。
	(2)	校務の効率化を図るために情報整備に努めていますか。
	(3)	学校の施設・設備の点検を定期的に行い、児童生徒が安全に活動するための対策を具体的にしていますか。

<保護者用> ※ 番号については、教職員用とリンクしています。

評価対象	評価項目
1. 教育課程・学習指導	(2) お子さんは、自分の考えをまとめたり、考えたことを相手に伝えたりする力が身に付いていますか。
	(3) お子さんは、「授業が分かりやすい」、「授業が楽しい」と感じていると思いますか。
	(5) お子さんは、家庭学習でICT機器を使うことがありますか。
	(7) お子さんは、自主的に家庭学習や読書をする習慣が身に付いていますか。
2. 生徒指導	(1) お子さんは、進んであいさつをしたり、場や相手に応じた言葉遣いができたりしていますか。
	(2) 学校は、いじめの未然防止・早期発見・早期対応に努めていますか。
	(3) 学校は、子供のことで連絡や相談がしやすいですか。
	(4) お子さんは、友達とよい人間関係を築けており、楽しく学校生活を送れていますか。
3. キャリア教育	(1) 学校は、職場体験学習や進路学習などを通して、お子さんに将来の夢や希望について考えさせる指導を行っていますか。
	(2) お子さんの将来の夢や希望について、家族で話し合っていますか。
	(3) 学校は、将来の夢や希望・進路などに関する情報提供に努めていますか。
4. 健やかな体づくり・学校安全・危機管理	(1) 学校は、お子さんが進んで運動に取り組む対策を行っていますか。
	(2) 学校は、食に関する指導を効果的に行っていますか。
	(3) 学校は、健康診断の結果を家庭と共有し、お子さんの健康の保持増進に努めるとともに、感染予防対策等を適切に行っていますか。
	(4) 学校は、家庭や地域と連携して、交通安全指導や通学路の点検・パトロールを行うとともに、火災や不審者対策など、お子さんの安全対策を行っていますか。
	(5) 部活動を通して、お子さんの健やかな心身の成長が図られていますか。
8. 家庭や地域社会との連携・協働	(1) 学校は、学校の教育活動や子供の様子を分かりやすく伝えていきますか。
	(2) 授業参観や学校行事などに進んで参加していますか。
	(3) 学校は、家庭訪問や学級懇談会などを通して、保護者との連携に努めていますか。
	(4) 学校は、事故や問題が生じた際、保護者への連絡・対応を迅速かつ的確に行っていますか。
	(5) 学校は、授業や行事などの充実のため、保護者や地域住民などの人材を効果的に活用していますか。
9. 施設・設備	(1) 学校は、ICTを日常的に活用した授業を実施するための整備に努めていますか。
	(3) 学校は、施設の管理や安全対策を行っていますか。

<児童・生徒用> ※ 番号については、教職員用とリンクしています。

評価対象	評価項目	
1. 教育課程・学習指導	(2)	あなたは、授業中、自分で考えたことを伝えたり、友達と話し合いをしたりしていますか。
	(3)	あなたは、授業で学習している内容が分かりますか。
	(3)	あなたは、授業を楽しんでいると感じていますか。
	(4)	あなたは、授業中、コンピュータなどを使って学習を進めていますか。
	(5)	あなたは、家で、コンピュータなどを使って学習をすることがありますか。
	(7)	あなたは、家庭で学習や読書に進んで取り組んでいますか。
2. 生徒指導	(1)	あなたは、進んであいさつや返事をしていますか。
	(1)	あなたは、学校のきまりや約束を守って生活をしていますか。
	(2)	先生は、いじめがないように取り組んでいますか。
	(3)	先生は、いじめがあった時や困った時に相談にのってくれますか。
	(4)	あなたは、友達と仲良く、楽しい学校生活を送れていますか。
3. キャリア教育	(1)	あなたは、将来の夢や希望について考えていますか。
	(2)	あなたは、将来の夢や希望・卒業後の進路について、家族の人と話し合っていますか。
	(3)	学校は、将来の夢や進路について考えることができるような情報を教えてくれますか。
4. 健やかな体づくり・ 学校安全・危機管理	(1)	あなたは、休み時間に進んで運動や運動遊びを行っていますか。
	(2)	あなたは、好き嫌いをしないで3食しっかり食べるなど、健康的な食生活を送っていますか。
	(3)	あなたは、病気にならないように、しっかり手洗いなどをしていますか。
	(4)	あなたは、安全に気を付けて歩いたり、自転車に乗ったりしていますか。
8. 家庭や地域社会との 連携・協働	(1)	あなたは、学校からのお便りを家の人に渡していますか。
	(5)	あなたは、地域の行事やボランティア活動に進んで参加していますか。

第三者評価の評価項目等(例)

※評価項目については、実施者が教育活動その他の学校運営について、各学校の実態や自己評価等の結果を踏まえて作成することを基本とします。

※限られた日程で効果的な評価を実施するために、学校や設置者が課題と認識している事項等、評価項目を重点化することが重要です。

※番号については、教職員用とリンクしています。

評価対象	評価項目
1. 教育課程・学習指導	(1) 学校の教育目標を踏まえて教育課程が編成・実施されるとともに見直しが適切に図られているか。
	(2) 児童生徒の学びの実態を把握し、それを踏まえて教育課程が編成され、PDCAサイクルに基づいて適切に授業改善されているか。
	(3) 児童生徒に教科等における資質・能力が身に付けられるよう、適切な評価や指導方法の改善に努めているか。
	(4) ICT機器を効果的に活用した授業が行われているか。
	(5) 家庭学習においてICT機器を活用する機会を設けているか。
	(6) 全国学力・学習状況調査の結果が指導に生かされているか。
	(7) 児童生徒が家庭学習の習慣を身に付けるための手立てを講じているか。
2. 生徒指導	(1) 基本的な生活習慣や適切な言葉遣いを身に付けた児童生徒を育成するための指導が行われているか。
	(2) いじめの未然防止・早期発見・早期対応に取り組んでいるか。
	(3) 教職員全体で児童生徒の情報を共有し、生徒指導に取り組む体制が整備されているか。
	(4) 教師と児童生徒、児童生徒間での好ましい人間関係づくりに努めているか。
	(5) 教職員間やスクールカウンセラーなどとの連携協力の下で生徒指導が行われているか。
3. キャリア教育	(1) 教職員全体で組織的にキャリア教育に取り組んでいるか。
	(2) 保護者などとの連携の下で、キャリア教育が行われているか。
	(3) 進路情報が適切に収集され、生徒や保護者に対して発信されているか。
4. 健やかな体づくり・学校安全・危機管理	(1) 自校の実態を踏まえた体力向上プランが作成され、体力向上に向けた具体的な取組(児童生徒の身体活動量の増加等)が行われているか。
	(2) 食に関する指導の全体計画が作成され、学校給食と関連付けて効果的に実施されているか。
	(3) 学校保健計画が作成され、それに基づいて健康診断や、感染症予防等も含めた保健教育が適切に行われているか。
	(4) 学校安全計画や危機管理マニュアルが作成・見直しされ、自然災害、交通安全、不審者対応、学校事故などの対策について、安全教育が適切に行われているか。
	(5) 部活動を通して、生徒の健やかな心身の育成が図られているか。

5. 特別支援教育	(1)	特別な支援を必要とする児童生徒の実態把握に努めているか。
	(2)	個々の児童生徒の実態及び配慮などの内容を共通理解するための校内支援体制が適切に整備されているか。
	(3)	特別な配慮を必要とする児童生徒に対して、個別の指導計画が作成され、指導に生かされているか。
	(4)	特別な配慮を必要とする児童生徒に対して、個別の教育支援計画が作成され、指導に生かされているか。
	(4)	特別な配慮を必要とする児童生徒に対して、医療、福祉など関係機関との連携が適切に図られているか。
6. 組織運営	(1)	教育委員会の示す明確な教育方針などに基づき、学校の課題等も踏まえ、教育目標を設定し、教育活動や学校運営を行っているか。
	(2)	校務分掌や主任を中心とした各学年、各教科間など、組織的・計画的な運営が図られているか。
	(3)	
	(4)	管理職や教職員間で連携・協力しながら、学校運営に努めているか。
	(5)	教職員が自己目標の達成に向けて、主体的に日々の教育実践に取り組んでいるか。
	(6)	職員会議の議題の精選や進行の工夫などにより、職員会議の効率化が図られているか。
	(7)	学校行事等の精選などにより、働き方改革が図られているか。
	(8)	部活動に係る方針等の徹底と適正化に向けた取組を行っているか。
	(9)	学校評価の結果が学校運営の改善に活用されているか。
	(10)	校内服務規律委員会を定期的で開催し、教職員の服務規律確保に努めているか。
	(11)	各種文書・データなどは、各分掌で適切に管理されているか。
	(12)	個人情報適切に管理されているか。
7. 研修	(1)	見通しをもって効果的に研修ができるように校内研修組織が整備されているか。
	(2)	「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた校内研修の推進が図られているか。
	(3)	校内研修の課題が適切に設定され、実施されているか。
	(4)	校内・校外研修での成果が、日常の教育実践に生かされているか。
8. 家庭や地域社会との連携・協働	(1)	学校の情報発信に努めているか。
	(2)	保護者や地域住民は学校運営に積極的に参画し、協力しているか。
	(3)	家庭訪問や学級懇談会などを通して、保護者との連携に努めているか。
	(4)	事故や問題が生じた際、保護者への連絡・対応が迅速かつ的確に行われているか。
	(5)	授業などに保護者や地域住民などの人材を効果的に活用しているか。
	(6)	学校評議員会や学校運営協議会を組織し、家庭や地域社会との連携・協働による活動内容の工夫・見直しが行われているか。
9. 施設・設備	(1)	ICTを日常的に活用した授業を実施するための整備が図られているか。
	(2)	校務の効率化を図るための情報整備が図られているか。
	(3)	学校の施設・設備の点検が定期的に行われ、児童生徒が安全に活動するための対策を具体的にしているか。

Ⅲ 群馬県「学校評価システム」の アンケート調査の作成・集計処理について

- 学校教育の一層の充実を図るためには、現状を把握する客観的なデータを効果的に収集・分析し、持続的な改善活動を実施することが必要です。
- 学校評価を実施するに当たっては、児童生徒・保護者等へのアンケート調査の作成・集計・分析の迅速化・省力化を図り、業務改善していく必要があります。
- アンケート調査の作成、集計処理について、Googleフォーム等のアンケートフォームを活用すると便利です。

1 アンケート調査の作成

○ Googleフォームを開く

・ ログインURL→<https://accounts.google.com/>を入力すると下の画面になります。

Google
ログイン
お客様の Google アカウントを使用

メールアドレスまたは電話番号

メールアドレスを忘れた場合

ご自分のパソコンでない場合は、InPrivate ウィンドウを使用してログインしてください。詳細

アカウントを作成

次へ

G S Nメールアカウントに示されているユーザアカウントを入力し、次へをクリックする。

項目	内容
ユーザ名(表示名)	
ログインURL	https://accounts.google.com/
ユーザアカウント	
パスワード	

Google
ようこそ

パスワードを入力

パスワードをお忘れの場合

次へ

ユーザアカウントが、表示されます。

パスワードを入力し、次へをクリックする。

項目	内容
ユーザ名(表示名)	
ログインURL	https://accounts.google.com/
ユーザアカウント	
パスワード	



上段にGoogleフォームのテンプレートが並んでいます。
これまでに作成したフォームがある場合は、下段に（最近使用したフォーム）に表示され、いつでもアクセスし、質問項目を加えたり、修正したりすることができます。



○ フォームを新規作成する



「新しいフォームを作成」
（空白）をクリックする。





- ① 無題のフォームをクリックし、フォームの名前を入力する。
(例) 学校評価アンケート (保護者用)
- ② フォームの説明をクリックすると、アンケートの目的や依頼などの文章を入力することができます。
- ③ 無題の質問をクリックし、質問事項を入力する。
(例) 学校は、子どものことで連絡や相談がしやすいですか。
- ④ 「オプション1」をクリックし、質問に対する回答を入力する。「選択肢を追加」をクリックすると回答が増やせます。
(例) 「オプション1」のところに「思う」、「選択肢を追加」のところに「思わない」など
- ⑤ 右の▼をクリックし、回答方法を選択する。

記述式
段落
ラジオボタン
チェックボックス
プルダウン

 - ・記述式……………短い自由回答欄
 - ・段落……………長めの自由回答欄
 - ・ラジオボタン……………複数の回答例から一つを選ぶ
 - ・チェックボックス…複数の回答例から複数にチェックをいれる
 - ・プルダウン……………項目をクリックし、複数の選択肢を表示させる
- ⑥ ここをクリックして質問を追加し、③～⑤の入力を繰り返す。

- ※1 右下の「必須」を切り替えると、項目への回答が必須と設定され、回答なしの送信ができなくなります。
- ※2 画面右側にあるアイコンをクリックすると、質問、タイトルと説明、画像、動画などが追加できます。
- ※3 パレットをクリックすると、背景色やフォントスタイルを選択することができます。

○ 作成したフォームを確認する

- ・上記の画面の右上にある目のアイコンをクリックすると、作成したフォームのプレビューを確認することができます。次は参考例です。

学校評価（教職員用）

本校における学校運営や教育活動について、一層の充実を図っていきたいと考えております。

以下の各設問に対して、最も当てはまるものにチェックをし、ページ下段の「送信」をクリックしてください。

*必須

1. 児童生徒の学びの実態を踏まえ、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善に努めていますか。*

- 努めている
- 大体努めている
- あまり努めていない
- 努めていない

2. ICT機器を効果的に活用した授業づくりに取り組んでいますか。*

- 取り組んでいる
- 大体取り組んでいる
- あまり取り組んでいない
- 取り組んでいない



○ フォームを送信する

学校評価アンケート (保護者用) ☆

質問 回答

学校評価アンケート (保護者用)

日頃より、学校教育への御理解・御協力を深く感謝申し上げます。
本校における教育活動について、保護者の皆様からの御意見をお聞きし、学校教育の改善・充実を目指すための資料にしていきたいと考えております。
御協力をお願いいたします。
各質問ごとに回答願います。

学校は、子どものことで連絡や相談がしやすいですか。

そう思う
 ややそう思う
 あまりそう思わない
 そう思わない

送信

右上の「送信」をクリックすると、送信の方法を設定できます。



フォームを送信

メールアドレスを収集する

送信方法 メール リンク その他

メール

送信先

件名
無題のフォーム

メッセージ
次のフォームにご記入ください

フォームをメールに含める

共同編集者を追加

キャンセル 送信

送信先のアドレスや件名などを入力し、右下の送信をクリックする。

※1 ここをクリックすると、右のようにリンクが表示されますので、それを回答者に送付し、アンケートをすることも可能です。

フォームを送信

メールアドレスを収集する

送信方法 メール リンク その他

リンク

<https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLScnUsGVh90BLL3HSopzCY5KSP1GrOL>

URL を短縮

キャンセル 送信

2 アンケート調査の集計処理

○ アンケートの回答を確認する

学校評価アンケート (保護者用) □ ☆

質問 回答 5

学校評価アンケート (保護者用)

日頃より、学校教育への御理解・御協力を深く感謝申し上げます。
本校における教育活動について、保護者の皆様からの御意見をお聞きし、学校教育の改善・充実を目指すための資料にしていきたいと考えております。
御協力をお願いいたします。
各質問ごとに回答願います。

学校は、子どものことで連絡や相談がしやすいですか。

そう思う

ややそう思う

あまりそう思わない

そう思わない

送信

集計フォームを「回答」に切り替えると回答データを参照できます。

(回答データ参照)

質問 回答 5

5 件の回答

回答を受付中

概要 質問 個別

学校は、子どものことで連絡や相談がしやすいですか。

5 件の回答

40%

40%

20%

● そう思う

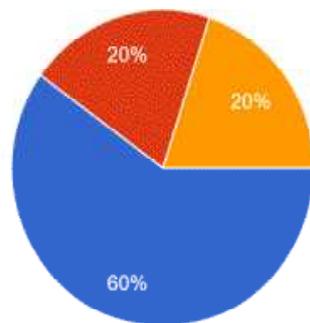
● ややそう思う

● あまりそう思わない

● そう思わない

お子さんは、「授業が分かりやすい」、「授業が楽しい」と感じていると思いますか。

5件の回答



- そう思う
- ややそう思う
- あまりそう思わない
- そう思わない

本校の教育活動について、感想・意見・提案等がありましたら御記入ください。

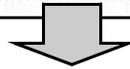
5件の回答

日頃より大変お世話になっています。学校通信や学級通信に子供の様子がたくさんのもっているの、学校での様子がよくわかり助かります。

保護者がゲストティーチャーとして授業に参加し、お手伝いできるような機会があるとよいです。

いつも丁寧に指導いただき、有り難く思っています。

いつも子どもがお世話になっております。
これからも学校教育の充実に向けて頑張っていただけたらと思います。
よろしくお願いします。



学校評価アンケート（保護者用） ☆

質問 回答 5

5 件の回答

右にある緑のアイコンをクリックすると、表計算ソフトで編集可能なシート（スプレッドシート）が作成されます。

回答を受付中

概要 質問 個別

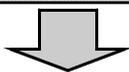
（スプレッドシート参照）

【回答】学校評価アンケート（保護者用） ☆

ファイル 編集 表示 挿入 表示形式 データ ツール フォーム アドオン ヘルプ 最終編集: 1分前

	A	B	C	D	E
1	タイムスタンプ	学校は、子どものことで連絡や相談が	お子さんは、「授業が分かりやすい」、	本校の教育活動について、感想・意見・提案等がありましたら御記入ください。	
2	2020/12/02 13:43:11	ややそう思う	あまりそう思わない	日頃より大変お世話になっています。学校通信や学級通信に子供の様子がたくさんっているので、学も	
3	2020/12/02 13:43:35	そう思う	そう思う	保護者がゲストティーチャーとして授業に参加し、お手伝いできるような機会があるとよいです。	
4	2020/12/02 13:44:02	そう思う	そう思う	いつも丁寧にご指導いただき、有り難く思っています。	
5	2020/12/02 13:44:09	ややそう思う	そう思う	いつも子どもがお世話になっております。これから学校教育の充実に向けて頑張っていただけだと思います。	
6	2020/12/02 13:47:07	あまりそう思わない	ややそう思う	よろしくお願いいたします。	
7				特にありません。	

このスプレッドシートは、学校教職員で共有することができます。



【回答】学校評価アンケート（保護者用） ☆

ファイル 編集 表示 挿入 表示形式 データ ツール フォーム アドオン ヘルプ 最終編集: 1分前

	A	B	C	D	E
1	タイムスタンプ	学校は、子どものことで連絡や相談が	お子さんは、「授業が分かりやすい」、	本校の教育活動について、感想・意見・提案等がありましたら御記入ください。	
2	2020/12/02 13:43:11	ややそう思う	あまりそう思わない	日頃より大変お世話になっています。学校通信や学級通信に子供の様子がたくさんっているので、学も	
3	2020/12/02 13:43:35	そう思う	そう思う	保護者がゲストティーチャーとして授業に参加し、お手伝いできるような機会があるとよいです。	
4	2020/12/02 13:44:02	そう思う	そう思う	いつも丁寧にご指導いただき、有り難く思っています。	
5	2020/12/02 13:44:09	ややそう思う	そう思う	いつも子どもがお世話になっております。これから学校教育の充実に向けて頑張っていただけだと思います。	
6	2020/12/02 13:47:07	あまりそう思わない	ややそう思う	よろしくお願いいたします。	
7				特にありません。	

左上にあるファイルををクリックすると、エクセルファイルへダウンロードしたり、回答データを印刷したりすることができます。

◎ アンケートの回答のデータを学校評価一覧表に反映し、学校教育の充実を図るとともに、校務の効率化を図っていきましょう。